

令和4年度

学校要覧



兵庫県立西宮甲山高等学校

〒662-0004 西宮市鷲林寺字剣谷10

TEL 0798-74-2460

FAX 0798-74-2461

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kabutoyama-hs/>

目 次

校訓・校章の由来	1
I 学校概要	
1～5 校名・所在地・課程学科・選抜制度・沿革	2
6 施設	3
7 校舎配置図	4
II 教育計画	
1 教育方針と学校経営の重点	6
2 教科指導・生徒指導の重点	7
3 健康管理に関する指導の重点	7
4 各部の基本方針	7
5 学年の基本方針及び重点事項	8
6 教育に関する指導の重点	9
7 高校生ふるさと貢献・活性化事業等	10
8 本年度の研究・実践テーマ	11
9 本年度の教育課程表	12
10 本年度の使用教科書	13
11 年間行事予定	14
III 教職員	
1 現教員数	15
2 教職員一覧表	15
3 校務分掌組織	17
4 委員会	18
VI 生徒	
1 在籍生徒数	19
2 出身中学校別生徒数	19
3 生徒の通学方法	19
4 部活動と年度入部率の推移	19
5 卒業生数とクラス数の推移	20
6 卒業生の進路状況	20
アクセスマップ	22
校歌	23

基

(校訓)

己を究む

ふれあいの

なかに

明日を拓く

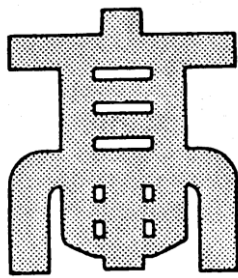
校章の由来

甲山は約1500万年前六甲花崗岩を貫いて現れ、その後現在のまろやかな稜線をつくりました。サヌカイト（黒色安山岩）は縄文時代に石器として注目され、弥生時代の人々はこの山頂に銅戈や土器を残しました。

甲山は摂津の国（大阪北部から阪神間なかでも西宮）の象徴としてその後も崇められてきましたから、摂津の国は甲山を中心に開けた文化といえるでしょう。この甲山文化発祥の地に県立西宮甲山高等学校は生まれました。

この甲山のまろやかな稜線を「高」の文字にとりいれ「甲」の文字を配して、朝に夕に眼下に望む西宮の象徴ともいべき甲山を表し、併せて円満な人格の形成を祈念しています。また校章全体に重厚感をもたせ、しかも簡潔にまとめて誠実さを表し、県立西宮甲山高等学校と、ここに学ぶ生徒、教師が「発展」にむけて共に歩む姿を示すものです。

考案は開校時の東播磨教育事務所副所長岡田健一氏です。



I 学校概要

- 1 校 名 兵庫県立西宮甲山高等学校
- 2 所在地 〒662-0004 西宮市鷲林寺字剣谷10
- 3 課程・学科 全日制課程・普通科
- 4 選抜制度 特色選抜及び複数志願選抜制度(第2学区)
- 5 沿革

昭和 57 年 11 月 5 日 兵庫県立豊岡実業高等学校校長 森 一行 兵庫県教育委員会事務局
県立高等学校開設準備担当を命ぜられる。

昭和 58 年 1 月 1 日 「兵庫県立高等学校の設置及び管理に関する条例の一部を改正する
条例」の施行により兵庫県立西宮甲山高等学校が設置される。
兵庫県教育委員会事務局学事課駐在 森 一行 初代校長に補せられる。
開校準備室を県立西宮北高等学校に置く。

昭和 58 年 2 月 12 日 「兵庫県立高等学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則」
が公布され生徒募集定員 235 名に決定。

昭和 58 年 3 月 17 日 第1回入学者選抜学力検査を県立西宮北高等学校にて行う。

昭和 58 年 4 月 1 日 西宮市建石町7番 43 号 西宮市立西宮西高等学校へ移転、開校。

昭和 58 年 4 月 8 日 開校式・第1回入学式を西宮市民会館にて行う。

昭和 58 年 11 月 14 日 西宮市鷲林寺字剣谷 10 番地に校舎竣工。

昭和 58 年 12 月 22 日 新校舎へ移転。翌 23 日新校舎にて入舎式を行う。

昭和 60 年 3 月 12 日 体育館、プール、部室竣工。

昭和 60 年 3 月 29 日 環境整備工事等竣工。

昭和 60 年 11 月 2 日 開校記念式典を本校体育館にて行う。

昭和 61 年 2 月 25 日 第1回卒業証書授与式を行う。

昭和 61 年 4 月 1 日 兵庫県教育委員会事務局高校教育副課長 磯 重美 第2代校長に
補せられる。

昭和 63 年 4 月 1 日 兵庫県立村岡高等学校長 和田 正 第3代校長に補せられる。

平成 2 年 4 月 1 日 兵庫県立長田高等学校教頭 森口 武彦 第4代校長に補せられる。

平成 4 年 10 月 31 日 創立 10 周年記念式典を本校体育館にて行う。

平成 5 年 4 月 1 日 兵庫県立三木高等学校教頭 萩原 修 第5代校長に補せられる。

平成 9 年 4 月 1 日 兵庫県立猪名川高等学校教頭 三木 克之 第6代校長に補せられる。

平成 12 年 4 月 1 日 兵庫県立西宮甲山高等学校教頭 日野 康平 第7代校長に補せられる。

平成 14 年 4 月 1 日 兵庫県立川西高等学校教頭 頼田 稔 第8代校長に補せられる。

平成 14 年 11 月 2 日 創立 20 周年記念式典をアミティホールにて行う。

平成 17 年 4 月 1 日 兵庫県教育委員会事務局地域スポーツ活動室長 飯田 賢良 第9代
校長に補せられる。

平成 19 年 4 月 1 日 兵庫県立東灘高等学校教頭 重入 廣行 第10代校長に補せられる。

平成 22 年 4 月 1 日 兵庫県立川西緑台高等学校教頭 灘本 道博 第 11 代校長に補せられる。

平成 24 年 4 月 1 日 兵庫県立洲本高等学校教頭 蔭木 原洋 第 12 代校長に補せられる。

平成 24 年 11 月 5 日 創立 30 周年記念式典を本校体育館にて行う。

平成 27 年 4 月 1 日 兵庫県立兵庫工業高等学校教頭 松本 修身 第 13 代校長に補せられる。

平成 29 年 4 月 1 日 兵庫県立神戸高塚高等学校教頭 山村 修平 第 14 代校長に補せられる。

令和 2 年 4 月 1 日 兵庫県立三田祥雲館高等学校教頭 早川 千也 第 15 代校長に補せられる。

令和 4 年 4 月 1 日 第 40 回生が入学する。

6 施 設

(1) 校地面積

区 分	建物敷地	運動場	その他	合 計
面 積	14,300m ²	10,400m ²	35,502m ²	60,202m ²

(2) 建 物

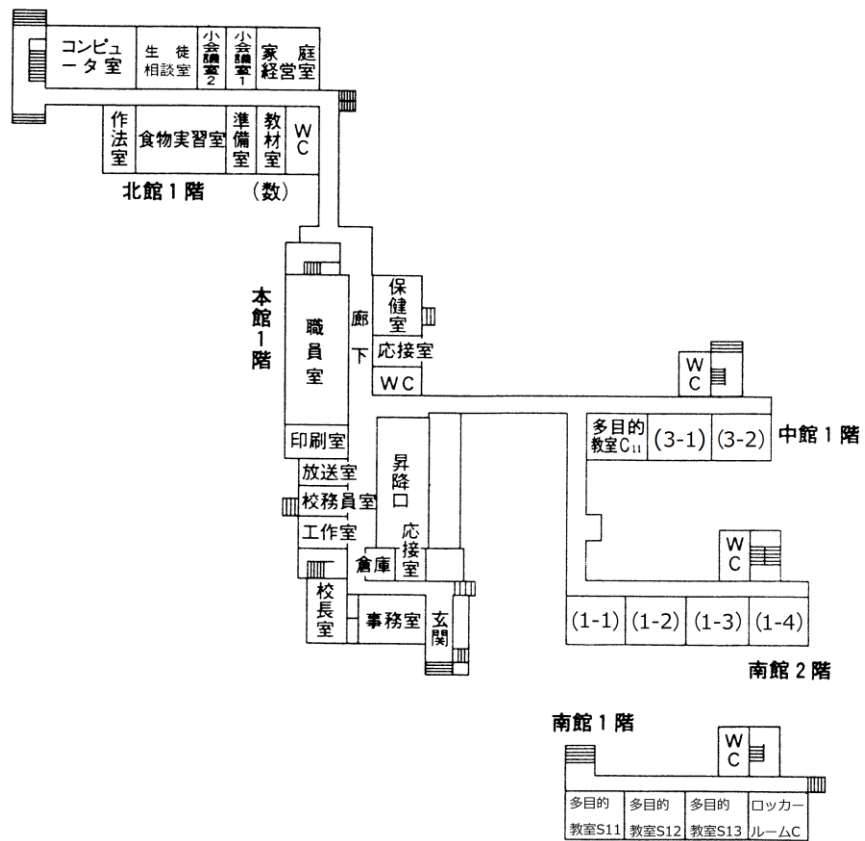
名 称	摘 要
本 館	1階 校長室、事務室、職員室、保健室、印刷室、放送室、校務員室、 応接室 2階 物理教室、被服教室、進路指導室、書道教室、会議室 3階 多目的ホール、多目的教室、情報教室、生徒会室、教育相談室、 社会科教室、人権教育資料室、図書室(蔵書 29495冊)
北 館	1階 コンピュータ室、小会議室1・2、生徒相談室 家庭経営室、食物実習室、作法室 2階 生物教室、理科 I 教室、化学教室 3階 音楽教室、アンサンブル室、美術室、視聴覚室
中 館	HR教室、多目的教室
南 館	HR教室、多目的教室
その他	体育館(トレーニング室、柔道場、剣道場、生徒集会所、女子更衣室) プール(更衣室、機械室)、部室棟

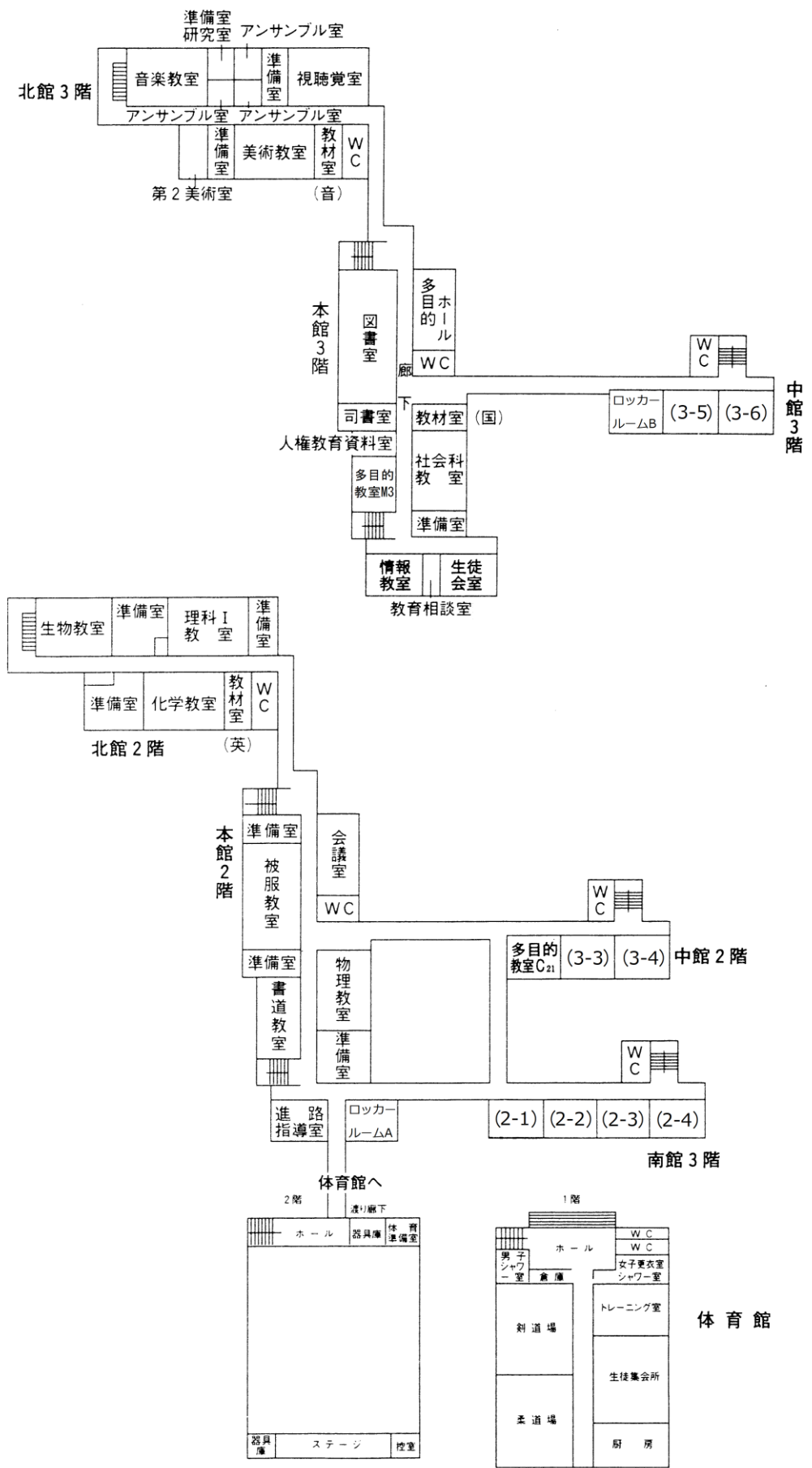
7 校舎配置図

配置図



平面図





Ⅱ 教育計画

1 学校経営の重点

高い志を持って、変化に柔軟に対応し、社会に貢献できる、知・徳・体の調和のとれたところ豊かで自立する人の育成を目指す。

生きる力の基礎基本となる「知る力」、「考える力」、「伝える力」、「協働する力」、を身に付け、将来の夢や目標に向かって主体的にキャリア形成と自己実現を図り、「未来への道を切り拓く力」を持った人を育成する。

日本の伝統と文化を基盤として、自他の生命と人権を何よりも大切にす精神を養い、共に働き、共に生きる社会の担い手となる人間性豊かな人を育成する。

- (1) 「小さな学校にしかできない教育がある」のスローガンのもと、個に応じたきめ細かい学習指導を通して、生きる力の基礎基本と学習習慣の定着を図る。
- (2) 「森の学校だからできることがある」のスローガンのもと、自然への理解を深め、ふるさとを愛する心を育む。特に教育総合類型では、命と心を大切にす精神を養い、自然の素晴らしさを伝えられる教育者の育成を図る。
- (3) 多様な学校設定科目等を開設し、生徒が主体的に興味・関心・適性・進路に応じた学習を進め、一人ひとりが希望する進路の実現と、主体的に生涯にわたって学び続ける態度の育成を図る。
- (4) GIGAスクール構想等により整備されたICT環境、BYODの導入による1人1台端末環境を活用し、あらゆる場面での教育の情報化を進め、生徒の情報活用能力を育成する。
- (5) 学校行事、ホームルーム活動、生徒会、各種委員会、部活動など体験的な活動を通して、主体的な行動力、協働性、規範意識、リーダーシップ、思いやりや助け合いの精神、自己有用感の醸成を図る。
- (6) 自他の生命と人権は何より大切であるという精神を基盤に、教師と生徒の人間的なふれあいの中で生徒理解を深め、生徒の内面的指導の強化を図る。また、関係機関との連携を通じ、事故、非行やいじめの防止に努める。
- (7) 特別なニーズのある生徒に対して、関係機関と連携しながら、支援体制を充実する。そのために教職員の理解啓発と指導力向上を図り、チームとしての校内支援体制を確立する。
- (8) いじめは決して許さないという決意のもとに、学校全体が一丸となって、早期発見、早期解決に取り組むとともに、いじめを起こさない許さない生徒集団の育成を図る。
- (9) 部活動を活性化させ、西宮南高校との定期交流戦や各種大会・発表会を通じて愛校心の醸成を図る。
- (10) 近年の災害の教訓を生かした防災教育を推進し、生徒自身が災害から自らの命を守る能力を育成するとともに、家族や地域などと協働して困難に立ち向かう態度の育成を図る。
- (11) 地域に開かれ、信頼される学校を目指して、本校の教育活動や特色について積極的な情報発信と地域交流を図る。奄美大島への修学旅行を実施し、西宮市・奄美市の友好都市交流に貢献する。
- (12) 教師はひとり一人が教育の専門家として、使命感と高い倫理観を保ち、資質能力の向上に努める。また、この教育目標の達成のため、常に授業改善を目指す。
- (13) 学校は、全職員が協働して、授業、行事、部活動など全ての教育活動を通じ、教育目標の達成のため、常に学校改善を目指す。
- (14) 新型コロナウイルス感染症を踏まえ、マスク着用や換気、身体的距離の確保等々の感染症対策、ICTを活用した授業等による学習保障、日常の生徒観察と家庭との連携やスクールカウンセラーの活用等による生徒の心のケアに努める。教職員の勤務・サービス・健康管理等においても感染症対策に取り組み、教育活動の安定した実施と働きがいのある学校づくりを図る。

2 教科指導・生徒指導の重点

(1) 教科指導の重点

- ① 生徒の学力を把握し、能力・適性、興味・関心、進路に応じた教育課程を編成する。
- ② 少人数学級編成、習熟度別授業の実施により、個に応じた学習指導の実践と、基礎学力の向上を図る。

- ③ 授業研究や研修を積極的に行い、学力向上、授業力向上を目指す。
- ④ 教科指導委員会で学年・教科間の連絡と調整を密にし、共通理解を深める。
- ⑤ 特別支援教育の視点を学び、全ての生徒にわかりやすい授業方法の研究を行う。

(2) 生徒指導の重点

- ① 挨拶の励行や正しい言葉遣いの指導、公共交通機関におけるマナー指導を徹底するとともに、遅刻指導に力を入れ、遅刻者の減少を目指す。
- ② 飲酒・喫煙・薬物乱用の防止と交通安全運動及び動力付き二輪車類の運転・同乗・免許取得・購入などを行わないように周知を図り、生命と健康を大切にす指導を徹底する。
- ③ SNS 等のネットリテラシーを学び、携帯電話やスマートフォン使用の際のルールを遵守するよう徹底する。集会やアンケート・面談を通してトラブルの早期発見、早期指導に努める。
- ④ 生徒個々の特性を把握し、生徒理解に努め、不適応生徒の早期発見、早期指導に努める。
- ⑤ クラスや生徒個々の内面的な問題の解決を図るために、ホームルームが人間的なふれあいの場であり、共に成長していける場となるよう指導する。
- ⑥ 生徒の健全な心身の発達を図るために、積極的に部活動を奨励し、その活動を支援する。
- ⑦ 学校行事や生徒会行事への自主的、積極的な参加を促し、集団生活の正しい経験を積ませ、目的意識や企画力・責任感や協調性を養い、愛校心を喚起し、望ましい校風の確立に努める。

3 健康管理に関する指導の重点

(1) 健康管理の基本方針

- ① 「心身ともに健康で明るい生活を営む」を基本理念に、機会あるごとに健康と安全に関する意識の高揚を図る。
- ② 安全点検を実施し、清掃と学校環境の整備に努める。
- ③ 学校保健委員会等を通じ、保護者・地域との連携を深め、生徒の健康保持と健全な精神の育成に努める。

(2) 健康管理に関する指導の重点

- ① 毎日の清掃を徹底し、環境の美化を図るとともに、校内諸施設の点検を定期的に行い、安全の確保に努める。
- ② 防災訓練・救急法講習会・AED講習会などを計画的に実施し、安全教育を推進する。
- ③ 生徒に対する教育相談活動を充実する。
- ④ 感染症に対する正しい知識や理解を深め、予防法などについて指導する。
- ⑤ 疾病の予防や早期発見に努め、事故予防の徹底を図る。

4 各部の基本方針

【総務部】

(1) 総務関係

- ① 学校行事を円滑に行うために計画・運営・統括にあたる。
- ② 学校要覧・案内・しおり等の編集や説明会の計画・運営・統括にあたる。
- ③ 通学バスに関する計画・運営・統括にあたる。
- ④ 安全点検を実施し、学校環境の整備・美化に努める。

(2) 図書関係

図書室・視聴覚室の利用を円滑に行うために計画・運営・統括にあたる。

【教務部】

- ① 個に応じた学習指導を実践し、基礎学力を充実させ、主体的な学習態度と学習習慣の定着を図る。
- ② 教科指導力の向上を図る。

【生徒指導・保健部】

(1) 生徒指導関係

- ① 人間的なふれあいの中で生徒理解を深め、生命の尊厳を基盤とした教育を推進し、思いやりや、助け合いの精神を培わせ、明朗で人間性豊かな学校生活を営むよう指導する。
- ② 集団生活の中で自己の役割について考えさせ、規範意識の醸成や法令等の遵守ができる心を育てる指導をする。
- ③ ホームルーム活動、生徒会、各種委員会、部活動等において、個々の生徒の自主的な問題解決能力を育成し、自己を省みる習慣を身につけさせる。
- ④ 関係機関との連携を通じ、事故ならびに非行やいじめの防止に努めるとともに、生徒の内面的指導の強化を図る。
- ⑤ いじめは絶対に許さない態度を示し、周囲への思いやりのある姿勢を育成する。

(2) 保健関係

「心身ともに健康で明るい生活を営む」を理念に、教員・生徒の健康と安全に関する意識の高揚を図る。コロナ禍の中、学校生活を維持するために、マスクの着用や手洗い、うがいの励行と密を避けるなどの予防対策を取る。

【進路指導部】

- ① 生徒が自分の興味関心や適性を知り、卒業後の進路を切り拓くためのサポートをする。
- ② 各自が希望する進路を実現するために必要な力を身につけさせる。
- ③ 各学年において RELEARNING を取り入れ、学力の基礎づくりをする。

5 学年の基本方針及び重点事項

【第1学年】

(1) 基本方針

- ① 基本的な生活習慣の確立を図る。
- ② 学習に対して前向きに取り組む姿勢を養い、学校生活を充実させる。
- ③ 生徒一人ひとりの進路意識を高め、将来に向けた明確な目標の確立を目指す。
- ④ 各種行事に積極的に取り組むことによって、他者と協調・協力することの大切さを体感させ、自主自立の精神と他を思いやる心を育む。

(2) 重点事項

- ① 生徒の力を伸ばすための3つの柱、「生活指導」・「学習指導」・「進路指導」の連動を図り、それらが相乗効果をもたらす指導システムの確立を目指す。
- ② 生徒が何事に対してもまずは挑戦してみる姿勢を養い、挑戦することで得られる努力や自信、挫折や達成感等を生徒自身の成長に繋がられるよう、働きかける。

【第2学年】

(1) 基本方針

- ① 中堅学年として他学年を支えながら、自らを律し、責任ある行動がとれるようになる。
- ② 卒業後の具体的な目標を設定し、その実現に向けて学力の充実を図る。
- ③ 日々の学校生活や学校行事等を通じて、他者への感謝の気持ちや協力する力を養う。

(2) 重点事項

- ① 挨拶の励行とルールやマナーの遵守を促す。
- ② 授業への取り組みの充実と、家庭での学習習慣の確立を促す。
- ③ リーダーとしての責任と自覚を持たせ、生徒が主体的に活躍できる機会を増やす。
- ④ 修学旅行を学びの機会とするために、事前学習を充実させるとともに、体験を通じて他者への感謝の気持ちを大切にすることを養う。
- ⑤ 「生活指導」・「学習指導」・「進路指導」をさらに連動させ、目標に近づけるような指導を行う。

【第3学年】

(1) 基本方針

- ① 最高学年として、率先してルール・マナー・時間を遵守することで、最高学年としての責任を果たす。
- ② 自らの人生を自らイメージし、その実現のために今すべきことを考えて行動する。
- ③ 互いを尊重しながら主体的に行動し、社会で必要とされる力や環境への適応力を高める。

(2) 重点事項

- ① ルール・マナーの遵守、挨拶の励行、清掃活動の充実。
- ② 遅刻・欠席解消のためのさまざまな取り組み。
- ③ 授業や進路講話の充実、補習の実施など、進路実現のための環境整備の促進。
- ④ 学校行事に取り組むことで、協調性・自己肯定感・課題解決力を高める。
- ⑤ 進路実現に向け努力する過程で、主体性・未来への展望・自信・互いに高め合う姿勢・学ぶ姿勢などを身につけさせる。
- ⑥ 生徒を伸ばすための3つの柱、「生活指導」・「学習指導」・「進路指導」の連携をさらに強化し、相乗効果のある指導システムの完成を目指す。

6 教育に関する指導の重点

【人権教育】

(1) 基本方針

生徒の身近な学校生活を通じて、生命と人権の大切さを理解し、共生できる心を育み、創造性豊かな人材の育成を目指す。

(2) 重点事項

- ① 「体験的参加学習」の中から、生命と人権の大切さを理解し、共生できる心を育む機会を増やし、自他の人権に対する理解を深化していく。
- ② 身近な学校生活すべてにおいて、人権教育の精神が活かせるよう、校内の様々な取組との連携を図る。
(学年のLHR活動だけでなく、総合学習・生徒会活動・進路指導等との連携も考える。)
- ③ 学年においては、学年人権HR活動の基本を学習しつつ、柔軟に様々なテーマ設定を行ない、積極的な人権教育をすすめる。
- ④ 3年間のHR活動の中で、他学年と協力して次のテーマを中心に学習を行う。
 - ・「障がい者に関する人権」
 - ・「家族や社会における対人関係に関わる人権」(ジェンダー・児童・高齢者・DV・いじめ・地域研究等)
 - ・「進路をテーマとした人権学習」

【環境教育】

(1) 基本方針

あらゆる学習活動、特別活動を通じて身近な環境から地球規模の環境に至るまで、環境保全や、より良い環境づくりに対する責任と役割を理解させる。

(2) 重点事項

- ① 恵まれた自然環境を活用して、豊かな感受性、自然の恵みに感謝する心を育成する。
- ② 花壇などを整備し、緑化を推進し、心豊かな生活が送れるように環境づくりに努める。
- ③ 校内・通学路周辺の清掃や美化活動を通して、美しい環境を創っていく姿勢を育てる。

【国際理解教育】

(1) 基本方針

- ① 教科や特別活動等において、世界各国の文化や生活を正しく理解させ、尊重する態度を育成する。
- ② 国際理解の取り組みを通して、我が国の優れた伝統文化を理解し親しむ姿勢を育てる。
- ③ 外国からの訪問団生徒・職員を受け入れる機会を積極的に設け、文化交流や国際理解をすすめる。

【情報教育】

(1) 基本方針

- ① 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して、問題の発見・解決に向けて情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。
- ② 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につける。
- ③ 問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善する力を養う。

【総合的な探究の時間】

(1) 基本方針

- ① 生徒が自分の興味関心や適性を知り、進路を実現するために必要な力をつける。
- ② 必要な情報を収集・活用する経験を通して、自分を表現する力を身につける。
- ③ 卒業後にも役立つ知識や教養を身につける。
- ④ 自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していく。

(2) 重点事項

- ① 1年生 職業調べ、文理選択に向けて、学問調べ（オープンキャンパス参加等）等
- ② 2年生 学問調べ、上級学校・入試科目調べ、修学旅行事前学習 等
- ③ 3年生 志望理由書作成、面接練習 各自の進路に応じた探究活動等

【図書館指導】

(1) 基本方針

- ① 学習資料センターとして、パソコン活用を含めた機能の充実に努力する。
- ② 教科・部との連携を図り、生徒・教職員の利用しやすい環境づくりを目指す。

(2) 重点事項

- ① 蔵書数の増加と図書資料の充実を図る。
- ② インターネットを活用して主体的な学習が行えるよう指導する。
- ③ 図書管理システムを整備し図書の検索をしやすくすると共に、貸し出し数の増加と期限内返却を図る。

7 高校生ふるさと貢献・活性化事業・高校生就業体験事業・インスパイア・ハイスクール事業等

(1) 高校生ふるさと貢献・活性化事業

- ① 「ふるさとクリーンデー」
- ② 「地域清掃ボランティア」
- ③ 「地域活性化支援隊」（ふれあい農園・地域行事ボランティアなど）
- ④ 「友好都市交流活動」（修学旅行における西宮市と奄美市の友好都市交流）

(2) 高校生就業体験事業

- ① 「職業インタビュー」
- ② 県庁インターンシップ
- ③ 保育園インターンシップ

(3) インスパイア・ハイスクール事業等

- ① 「心のLHR」
- ② 「手話交流会」及び「手話発表会」
- ③ 「伝統的な子どもの遊び」
- ④ 「子育て支援と人形劇」
- ⑤ 「グローバル教育講演会」

(4) 高校生キャリアノートの活用に関する内容

自己の将来を描き、学ぶことや働くことの意義・役割を理解させるとともに、キャリアノートを活用し、キャリアプランニング能力の育成を図る。

8 本年度の研究・実践テーマ

- (1) 学力向上のための教科会、職員研修会、授業参観日、生徒による授業評価、公開授業週間などを通して教師の授業力向上を図る。
- (2) 自他の命を何よりも大切に考える生徒、教員の育成のため、県の実践研究指定である「心のサポートシステム」研究開発校として、「命を大切に作る心を育む実践・研究〔自殺予防〕」を行う。
- (3) 特別支援教育の視点を学び、全ての生徒にわかりやすい授業方法の研究と、県の「高等学校における通級による指導実践研究事業」の巡回校として、巡回による通級指導の研究を行う。

令和4年度 教育課程表

第1学年

類型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
共通	現代の国語		言語文化		歴史総合		数学 I		数学 A		化学基礎		体育		保健		芸術 I		英語コミュニケーション I		論理・表現 I		家庭基礎		情報 I		総合的な探究	LHR		

第2学年

類型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
文系 I	現代文 B ③		古典 B ③		世界史 B ③		日本史 B ③	★	数学 II ④		生物基礎 ②		体育 ③		保健 ①		英語表現 II ②		コミュニケーション II		英語表現 II ②		選択 X ②		選択 Y ②		総合探究 ①	LHR ①			
文系 II	現代文 B ③		古典 B ③		世界史 B ③		日本史 B ③	★	数学 II ④		生物基礎 ②		体育 ③		保健 ①		英語表現 II ②		コミュニケーション II		英語表現 II ②		数学 B ②		物理基礎 ②		総合探究 ①	LHR ①			
教育総合	現代文 B ③		古典 B ③		世界史 B ③		日本史 B ③	★	数学 II ④		生物基礎 ②		体育 ③		保健 ①		英語表現 II ②		コミュニケーション II		英語表現 II ②		英語表現 II ②		教育基礎**		総合探究 ①	LHR ①			
理系	現代文 B ②		古典 B ②		世界史 A ②		地理 B ②		数学 II ④		数学 B ②		物理基礎 ②		生物基礎 ②		化学 ②		体育 ③		保健 ①		英語表現 II ②		英語表現 II ②		総合探究 ①	LHR ①			
選択XY群	古典A、英語探究入門*、社会と情報、音楽II、美術II、書道II																														
備考	文I・教育総合の理科必履修科目は「1年：化学基礎」「3年：科学と人間生活」（「2年：生物基礎」） 文IIの理科必履修科目は「1年：化学基礎」「2年：物理基礎」「2年：生物基礎」 理系の理科必履修科目は「1年：化学基礎」「2年：物理基礎」「2年：生物基礎」																														

第3学年

類型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
文系 I	現代文 B ③		古典 B ③		世界史 A ③		日本史 A ③	★	世界史 B ③		日本史 B ③	★	科学と人間生活 ②		英語 III ④		コミュニケーション III		英語表現 II ②		体育 ②		選択 A ②		選択 B ②		選択 C ②		総合探究 ①	LHR ①	
文系 II	現代文 B ③		古典 B ③		世界史 A ③		日本史 A ③	★	世界史 B ③		日本史 B ③	★	科学と人間生活 ②		英語 III ④		コミュニケーション III		英語表現 II ②		体育 ②		選択 A ②		選択 B ②		選択 C ②		総合探究 ①	LHR ①	
教育総合	現代文 B ③		古典 B ③		世界史 A ③		日本史 A ③	★	世界史 B ③		日本史 B ③	★	科学と人間生活 ②		英語 III ④		コミュニケーション III		英語表現 II ②		体育 ②		選択 A ②		選択 B ②		選択 C ②		総合探究 ①	LHR ①	
理系	現代文 B ②		古典 B ②		地理 B ②		物理・生物 ⑤		化学 ④		英語 III ③		コミュニケーション III		英語表現 II ②		体育 ②		英語表現 II ②		体育 ②		選択 A B C ②		選択 A B C ②		または ⑥		数学 III ⑥	総合探究 ①	LHR ①
選択A・B・C群	現代文A、古典A、表現研究 I*、世界近現代史*、日本近現代史*、総合数学 I*、総合数学 II*、実用数学*、総合生物*、栽培実習*、スポーツII、和楽器演習*、ソルフェージュ、絵画造形*、創作書道*、英語探究*、異文化理解、ファッション造形基礎、生活総合*、情報の表現と管理、保育探究**、心理学基礎**、手話**																														
理系	数学IIIを選択しない生徒は選択ABCから選択する																														

○内の数字は単位数を示す。

*は各教科の学校設定科目、**は学校設定教科「教育総合」の学校設定科目を示す。

■は必履修科目を示す。

使用教科書

学年	教科名	科目名	教科書名	発行者
第1学年	国語	現代の国語	高等学校 現代の国語	第一
		言語文化	高等学校 言語文化	第一
	公民学	歴史総合	新選歴史総合	東書研
		数学A	新編 数学A	数研教
	理科	化学基礎	高校化学基礎	実教
		保健体育	現代高等保健体育	大修館
	芸術	音楽I	MOUSA I	教芸
		美術I	美術 I	光村
	外国語	英語 コミュニケーション I	BIG DIPPER English Communication I	数研
		論理・表現 I	MY WAY Logic and Expression I	三省堂
家庭情報	家庭基礎	図説家庭基礎	実教	
	情報	最新情報 I	実教	

第2学年	国語	現代文 A	現代文 A	東書
		現代文 B	精選現代文 B 改訂版	三省堂
		古典 A	古典 A	東書
		古典 B	高等学校 改訂版 標準古典 B	第一
	地理歴史	世界史 A	明解世界史 A	帝国
		世界史 B	詳説世界史 改訂版	山川
		日本史 B	詳説日本史 改訂版	山川
		地理 B	新詳地理 B	帝国
	数学	数学 II	数学 II Standard	東書
		数学 II	改訂版 新 高校の数学 II	数研
		数学 B	数学 B Standard	東書
	理科	物理基礎	改訂版 物理基礎	数研
		化学	化学 改訂版	啓林館
		生物基礎	高等学校 改訂 新生物基礎	第一
	保健体育	保健体育	現代高等保健体育 改訂版	大修館
		音楽 II	MOUSA 2	教芸
	芸術	美術 II	美術 2	光村
		書道 II	書道 II	東書
外国語	コミュニケーション英語 II	WORLD TREK English Communication II New Edition	桐原	
	英語表現 II	Vision Quest English Expression II Hope	啓林館	
家庭情報	子どもの発達と保育	子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ち合う	教図	
	社会と情報	最新 社会と情報 新訂版	実教	

第3学年	国語	現代文 A	現代文 A	東書
		現代文 B	改訂版 標準現代文 B	第一
		古典 A	高等学校 改訂版 標準古典 A 物語選	第一
		古典 B	改訂版 標準古典 B	第一
	地理歴史	世界史 A	明解世界史 A	帝国
		日本史 A	日本史 A 現代からの歴史	東書
		世界史 B	詳説世界史 改訂版	山川
		日本史 B	詳説日本史 改訂版	山川
	理科	地理 B	新詳地理 B	帝国
		数学 III	数 III Standard	東書
	理科	科学と人間生活	高等学校 改訂 科学と人間生活	第一
		物理	改訂版 物理	数研
		化学	化学 改訂版	啓林館
	外国語	生物	スタンダード生物	東書
コミュニケーション英語 III		Revised BIG DIPPER English Communication III	数研	
家庭情報	英語表現 II	be English Expression II	い い ず な	
	ファッション造形基礎	ファッション造形基礎	実教	
家庭情報	情報の表現と管理	情報の表現と管理	実教	

校時表

	月曜日	その他の曜日
職員朝礼	8:25~8:30	8:25~8:30
S.H.R	8:30~8:35	8:30~8:35
I	8:45~9:35	8:45~9:35
II	9:45~10:35	9:45~10:35
III	10:45~11:35	10:45~11:35
IV	11:45~12:35	11:45~12:35
予鈴	13:15	13:15
V	13:20~14:10	13:20~14:10
VI	14:20~15:10	14:20~15:10
VII	15:20~16:10	
S.H.R	16:15~16:20	15:15~15:20

年間行事予定

月	上旬	中旬	下旬
4	始業式、入学式、離任式 対面式・部活動紹介 課題考査 スタディーサポート(1学年)	新入生オリエンテーション 尿検査、身体測定、内科検診 1年X線・心電図 面談週間	1年オリエンテーション合宿 2・3年遠足 3年進路説明会 3年進路模試
5	定期戦 内科検診	PTA 総会、学年保護者会 中間考査	ふれあい農園、歯科検診 3年進路模試 全校集会
6	耳鼻科検診 合唱コンクール 甲山フェスティバル	眼科検診 オープンハイスクール 英語4技能検定	公開授業週間
7	期末考査 ふれあい農園 公務員試験対策説明会 1・2・3年進路模試 心肺蘇生法講習会	インスパイアハイスクール講演会 球技大会、防災訓練 1年職業インタビュー 生徒会役員選挙 学校保健委員会	終業式 オープンハイスクール 夏期前期補習 就職希望者三者面談
8	三者面談	学校閉庁日	夏期後期補習 就職指導、英語4技能検定
9	始業式 課題考査 大学共通テスト説明会	就職試験開始 3年進路模試	オープンハイスクール
10	体育大会 3年進路模試	中間考査 薬物乱用防止講演会 ふれあい農園 地域清掃ボランティア	修学旅行前健康相談 人権教育講演会 オープンハイスクール
11	全学年進路模試 ふるさとクリーン Day 創立記念日	2年修学旅行 甲高自然博物館	中学生・保護者向け個別説明会
12	中学生・保護者向け個別説明会 英語4技能検定 期末考査 学校保健委員会	地域清掃ボランティア 球技大会、心のLHR 大学入学共通テストプレテスト 2年進路講演会	防災訓練、終業式 3年冬期補習
1	始業式 1・2年課題考査 和楽器演奏発表会 マラソン大会前健康相談	大学入学共通テスト事前説明会 大学入学共通テスト 震災追悼行事 1・2年進路模試	学年末考査(3年) カルタ大会(1年) 1・2年マラソン大会
2	2年進路模試 全校集会	特色選抜検査	合格発表 学年末考査 卒業式
3	地域清掃ボランティア 卒業生進路講話 ふれあい農園 甲高ライブ 学校保健委員会 PTA 理事会	震災追悼行事 複数志願学力検査、合格発表 1・2年スタディーサポート	生徒総会 終業式 合格者説明会 転編入考査 新入生物品販売

Ⅲ 教職員

1. 現教員数(5月1日現在)

校長	教頭	事務長	主幹教諭	教諭	養護教諭	臨時講師	臨時実習助手	事務職員	臨時事務員	計
1	1	1	3	27	1	3	1	2	2	42
時間講師	ALT	スクールカウンセラー	学校医等	心理学講師	和楽器講師	手話講師	茶華道講師	業務支援員	日々雇用職員	計
10	1	2	5	1	1	2	1	1	1	25

2. 教職員一覧表

(○印:教科主任)

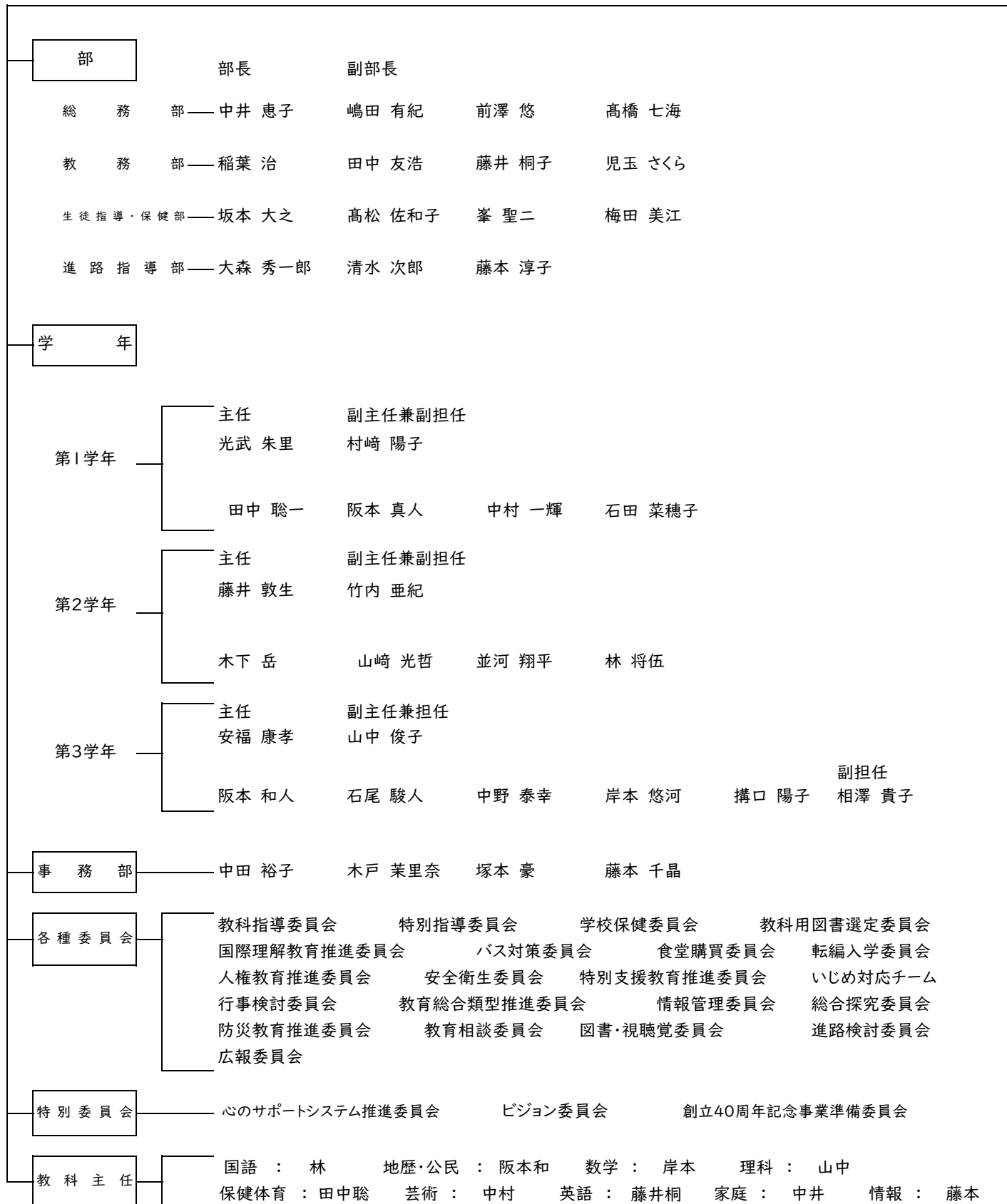
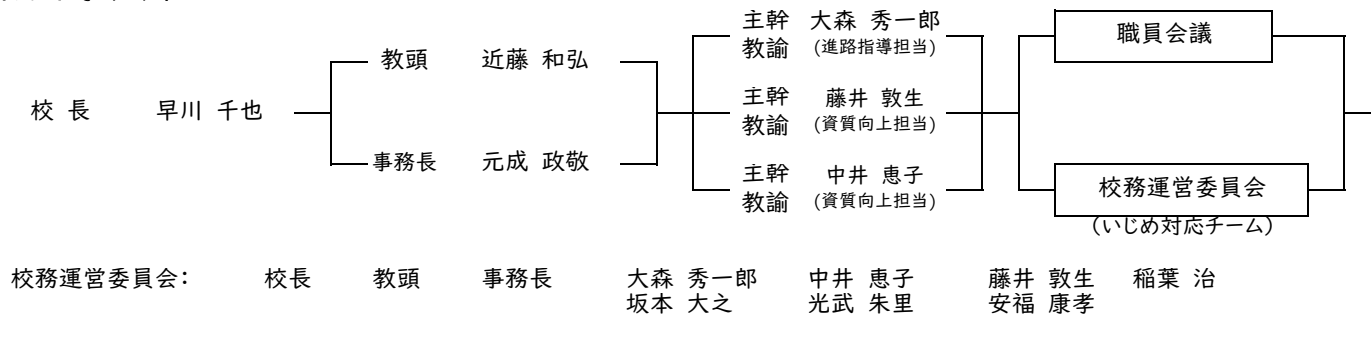
職名	氏名		教科	校務分掌		部活動顧問
				部	学年/担当	
校長	早川	千也				
教頭	近藤	和弘				
事務長	元成	政敬				
主幹教諭 (進路指導担当)	大森	秀一郎		国語	進路指導部長	演劇・軽音楽
主幹教諭 (資質向上担当)	藤井	敦生		英語	2年主任	陸上競技
主幹教諭 (資質向上担当)	中井	恵子	○	家庭	総務部長	卓球・家庭科
教諭	石田	菜穂子		国語	1年担任	軽音楽
教諭	高松	佐和子		国語	生徒指導・保健副部長	バレーボール・茶華道
教諭	並河	翔平		国語	2年担任	バトミントン
教諭	林	将伍	○	国語	2年担任	陸上競技
教諭	安福	康孝		国語	3年主任	卓球・吹奏楽
教諭	阪本	和人	○	地歴・公民	3年担任	テニス・写真
教諭	阪本	真人		地歴・公民	1年担任	バトミントン・演劇
教諭	清水	次郎		地歴・公民	進路指導副部長	野球・ラグビー
教諭	山崎	光哲		地歴・公民	2年担任	サッカー
教諭	岸本	悠河	○	数学	3年担任	テニス
教諭	嶋田	有紀		数学	総務副部長	美術・アニメ同
教諭	田中	友浩		数学	教務副部長	バレーボール・水泳
教諭	光武	朱里		数学	1年主任	バスケットボール・演劇
教諭	石尾	駿人		理科	3年担任	ソフトボール
教諭	稲葉	治		理科	教務部長	水泳・放送
教諭	児玉	さくら		理科	教務部	ダンス・アニメ同
教諭	山中	俊子	○	理科	3年副主任兼担任	テニス・写真
臨時講師	前澤	悠		理科	総務部	バレーボール・山岳
教諭	構口	陽子		保健体育	3年担任	バスケットボール
教諭	木下	岳		保健体育	2年担任	野球・ラグビー
教諭	坂本	大之		保健体育	生徒指導・保健部長	剣道・水泳
教諭	田中	聡一	○	保健体育	1年担任	サッカー

職名	氏名	教科	校務分掌		部活動顧問
			部	学年	
教諭	中村 一輝	○ 芸術(音楽)		1年担任	吹奏楽
教諭	竹内 亜紀	英語		2年副主任兼副担任	ダンス
教諭	中野 泰幸	英語		3年担任	卓球
教諭	藤井 桐子	○ 英語	教務部		バトミントン・美術
教諭	峯 聖二	英語	生徒指導部		バスケットボール・山岳
教諭	村崎 陽子	英語		1年副主任兼副担任	サッカー・茶華道
臨時講師	相澤 貴子	家庭		3年副担任	バスケットボール・家庭科
臨時講師	藤本 淳子	○ 情報	進路指導部		山岳・放送
養護教諭	梅田 美江				ソフトボール
臨時実習助手	高橋 七海				陸上競技
主査	中田 裕子				
事務職員	木戸 茉里奈				
事務員(臨)	塚本 豪				
事務員(臨)	藤本 千晶				

職名	氏名	教科等
時間講師	新見 太郎	国語
時間講師	関根 吉晴	地歴公民
時間講師	荒木 宏昌	数学
時間講師	久保 健太	保健体育
時間講師	入江 高光	芸術(美術)
時間講師	尾崎 幸	芸術(書道)
時間講師	川野 由美子	芸術(書道)
時間講師	山中 みどり	英語
時間講師	小林 康正	英語
時間講師	山本 令子	家庭
ALT	David Talberg	英語
心理学講師	夏目 瑞希	
生花・茶作法	吉野 未七子	
手話講師	北川 良子	
手話講師	星 和子	
和楽器講師	菊重 絃生	

職名	氏名	専門科等
業務支援員	阿部 桂子	
日々雇用職員	青井 美砂子	
スクールカウンセラー	藤井 優子	
スクールカウンセラー	川本 朋	
校医	大矢 浩之	内科
校医	岩橋 洋志	眼科
校医	石田 春彦	耳鼻咽喉科
校医	濱田 昌彦	歯科
薬剤師	植田 篤治	

校務分掌組織



4. 委員会

○は委員長

校務運営委員会		校長、教頭、事務長、主幹教諭、各部長、各学年主任
各種委員会	(1) 教科指導委員会	教頭、主幹教諭、○教務部長、同副部長、同部員、各教科主任、各学年主任、各学年教務係、進路指導部長、学力向上担当
	(2) 特別指導委員会	校長、教頭、○生徒指導・保健部長、同生徒指導係Ⅰ、各学年主任、各学年生徒指導係Ⅰ、当該学級担任
	(3) 学校保健委員会	校長、教頭、事務長、養護教諭、○生徒指導・保健部長、総務部長、保健体育科主任、各学年主任、各学年保健係Ⅰ、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA代表、生徒代表
	(4) いじめ対応チーム	校務運営委員、養護教諭、キャンパスカウンセラー、校長が必要と認めた職員
	(5) 教育総合類型推進委員会	教頭、○教育総合教科主任、同副主任、教務部長、関連科目担当者(リトミック、発達と保育、甲高自然博物館、心理学基礎、手話、教育基礎、音楽)、教育総合類型各学級担任、進路指導部Ⅰ(インターンシップ)
	(6) 総合探究委員会	教頭、○進路指導部長、教務部Ⅰ、各学年Ⅰ
	(7) 人権教育推進委員会	教頭、○人権教育推進委員長、同副委員長、生徒指導・保健部Ⅰ、進路指導部Ⅰ、各学年人権係
	(8) 特別支援教育推進委員会	教頭、○特別支援教育コーディネーター、生徒指導・保健部長、総務部長、養護教諭、各学年主任、各学年特別支援コーディネーター、当該学級担任、教務部Ⅰ
	(9) 行事検討委員会	教頭、事務長、○総務部長、生徒指導・保健部長、各学年主任、養護教諭
	(10) 情報管理委員会	教頭、○ネットワーク管理者、情報教科担当者、各学年2、事務室Ⅰ
	(11) 進路検討委員会	校長、教頭、○進路指導部長、第3学年団、進路指導部、1・2学年主任
	(12) 防災教育推進委員会	教頭、事務長、○総務部長、同防災教育係、生徒指導・保健部長、教務部長、進路指導部長、各学年主任
	(13) 国際理解教育推進委員会	教頭、教務部長、○英語科主任、人権教育推進委員長、各学年国際理解担当
	(14) 教科用図書選定委員会	校長、教頭、○教務部長、同庶務係Ⅰ、各教科主任、PTA代表
	(15) 転編入学委員会	校長、教頭、○教務部長、当該学年主任、教科主任(国、数、英)
	(16) 教育相談委員会	教頭、○生徒指導・保健部教育相談係、養護教諭、キャンパスカウンセラー 当該学年主任、当該担任
	(17) バス対策委員会	教頭、事務長、○総務部長、同バス計画係Ⅰ、生徒指導・保健部生徒指導係Ⅰ、教務部Ⅰ、各学年生徒指導係Ⅰ
	(18) 食堂購買委員会	教頭、事務長、○総務部長、生徒指導・保健部長
	(19) 図書・視聴覚委員会	教頭、○総務部長、総務部学校図書館係、同視聴覚教育係、各学年総務係
	(20) 広報委員会	教頭、事務長、○総務部長、教務部Ⅰ、生徒指導・保健部生徒会係、教育総合教科主任、同副主任、各学年Ⅰ、情報管理委員会Ⅰ
(21) 安全衛生委員会	安全衛生管理者(校長)、○衛生管理者(教頭)、健康管理医(校医)、事務長、養護教諭、生徒指導・保健部長、総務部長、職員の中から選出された3名	
特別委員会	(1) 心のサポートシステム推進委員会	教頭、○生徒指導・保健部長、同副部長、同心のサポート担当者、各学年生徒指導係Ⅰ
	(2) ビジョン委員会	校長、教頭、事務長、校長が指名する職員
	(3) 40周年記念事業準備委員会	校長、教頭、事務長、校長が指名する職員

Ⅳ 生 徒

5月1日 現在

1 在籍生徒数

学年(回生)	男	女	計
1年(40回生)	79	68	147
2年(39回生)	64	64	128
3年(38回生)	81	92	173
計	224	224	448

2 出身中学校別生徒数

区分	1年(40回生)			2年(39回生)			3年(38回生)			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
上ヶ原	9	12	21	8	12	20	16	15	31	72
大社	6	10	16	8	5	13	6	4	10	39
今津	1	3	4	3	3	6	1	0	1	11
浜脇	0	5	5	6	6	12	9	14	23	40
苦楽園	8	2	10	4	2	6	2	7	9	25
山口	8	9	17	11	9	20	8	8	16	53
瓦木	6	3	9	1	2	3	6	4	10	22
甲陵	5	0	5	1	0	1	1	0	1	7
甲武	4	1	5	2	5	7	3	6	9	21
深津	2	0	2	1	1	2	0	3	3	7
鳴尾	3	1	4	2	1	3	7	4	11	18
真砂	3	2	5	1	3	4	2	3	5	14
平木	5	1	6	6	2	8	8	5	13	27
上甲子園	4	1	5	1	1	2	4	4	8	15
塩瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西宮浜	1	1	2	1	1	2	2	1	3	7
学文	0	2	2	1	1	2	0	3	3	7
鳴尾南	1	3	4	0	1	1	3	2	5	10
浜甲子園	0	0	0	1	1	2	0	0	0	2
高須	2	0	2	0	0	0	0	2	2	4
その他	11	12	23	6	8	14	3	7	10	47
計	79	68	147	64	64	128	81	92	173	448

3 生徒の通学方法

区 分	1年	2年	3年	計
徒歩	3	1	6	10
阪急バス	41	31	49	121
阪急電車+阪急バス	21	22	15	58
阪神バス	61	53	78	192
阪神電車+阪神バス	16	16	16	48
その他	5	5	9	19
計	147	128	173	448

4 部活動と年度入部率の推移

(1) 部活動及び同好会数

運動部		文化部	同好会
1 陸上競技	9 硬式テニス	1 吹奏楽	1 マンガ・アニメ・イラスト同好会
2 水泳競技	10 山岳	2 美術	
3 バスケットボール	11 ラグビー	3 写真	
4 バレーボール	12 ダンス	4 演劇	
5 卓球	13 硬式野球	5 茶華道	
6 サッカー	14 ソフトボール	6 家庭科	
7 バドミントン		7 軽音楽	
8 剣道		8 放送	

(2) 年度別運動部・文化部・同好会入部率の推移

各年度5/1現在値

		R4年度		R3年度		R2年度		R1(H31)年度		H30年度	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	全校生徒	224	225	221	271	246	311	253	331	277	310
運動部	部員	83	32	100	46	コロナ禍のため 1年生未確定		128	108	127	104
	入部率	37.1%	14.2%	45.2%	17.0%			50.6%	32.6%	45.8%	33.5%
文化部	部員	11	47	10	66			17	84	17	58
	入部率	4.9%	20.9%	4.5%	24.4%			6.7%	25.4%	6.1%	18.7%
同好会	部員	2	0	2	0	4	11	3	6		
合計	入部率	42.9%	35.1%	50.7%	41.3%			58.9%	61.3%	53.1%	54.2%

5 卒業生数とクラス数の推移

年度 (回生)	男	女	計	クラス数	年度 (回生)	男	女	計	クラス数
昭和60 (1回生)	114	110	224	5	平成15 (19回生)	79	119	198	5
昭和61 (2回生)	185	167	352	8	平成16 (20回生)	79	107	186	5
昭和62 (3回生)	211	157	368	8	平成17 (21回生)	70	81	151	4
昭和63 (4回生)	181	177	358	8	平成18 (22回生)	69	79	148	4
平成元 (5回生)	199	206	405	9	平成19 (23回生)	57	87	144	4
平成2 (6回生)	215	204	419	9	平成20 (24回生)	65	75	140	4
平成3 (7回生)	174	189	363	8	平成21 (25回生)	76	71	147	4
平成4 (8回生)	165	193	358	8	平成22 (26回生)	56	80	136	4
平成5 (9回生)	167	179	346	8	平成23 (27回生)	77	76	153	4
平成6 (10回生)	144	170	314	8	平成24 (28回生)	75	70	145	4
平成7 (11回生)	124	142	266	7	平成25 (29回生)	79	74	153	4
平成8 (12回生)	130	135	265	7	平成26 (30回生)	75	68	143	4
平成9 (13回生)	100	120	220	6	平成27 (31回生)	77	117	194	5
平成10 (14回生)	114	118	232	6	平成28 (32回生)	83	102	185	5
平成11 (15回生)	105	125	230	6	平成29 (33回生)	86	108	194	5
平成12 (16回生)	105	125	230	6	平成30 (34回生)	98	92	190	5
平成13 (17回生)	116	113	229	6	令和元 (35回生)	87	104	191	5
平成14 (18回生)	86	100	186	5	令和2 (36回生)	85	100	185	5
					令和3 (37回生)	73	109	182	6
					計	4,081	4,449	8,530	

6 卒業生の進路状況

(1) 進路決定者数(実数)

	現役生 (37回生)			過年度卒業生			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
国立大学	0	1	1	1	0	1	1	1	2
公立大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立大学	42	37	79	4	0	4	46	37	83
公立短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立短期大学	0	12	12	0	0	0	0	12	12
専門学校	22	44	66	0	0	0	22	44	66
就職	7	4	11	0	0	0	7	4	11
家事・その他	1	11	12	0	0	0	1	11	12
進学準備	1	0	1	0	0	0	1	0	1
合計	73	109	182	5	0	5	78	109	187

(2) 進学合格者数(延べ数)

	2022年度入試 37回生卒業者 182人			2021年度入試 36回生卒業者数 185人			2020年度入試 35回生卒業者数 191人			2019年度入試 34回生卒業者数 190人		
	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計
国立大学	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	0	0
公立大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立大学	146	23	169	131	14	145	112	18	130	89	8	97
公立短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
私立短期大学	12	0	12	23	2	25	18	2	20	25	0	25
専門学校	67	0	67	60	1	61	56	1	57	63	2	65
合計	226	24	250	215	17	232	186	22	208	177	10	187

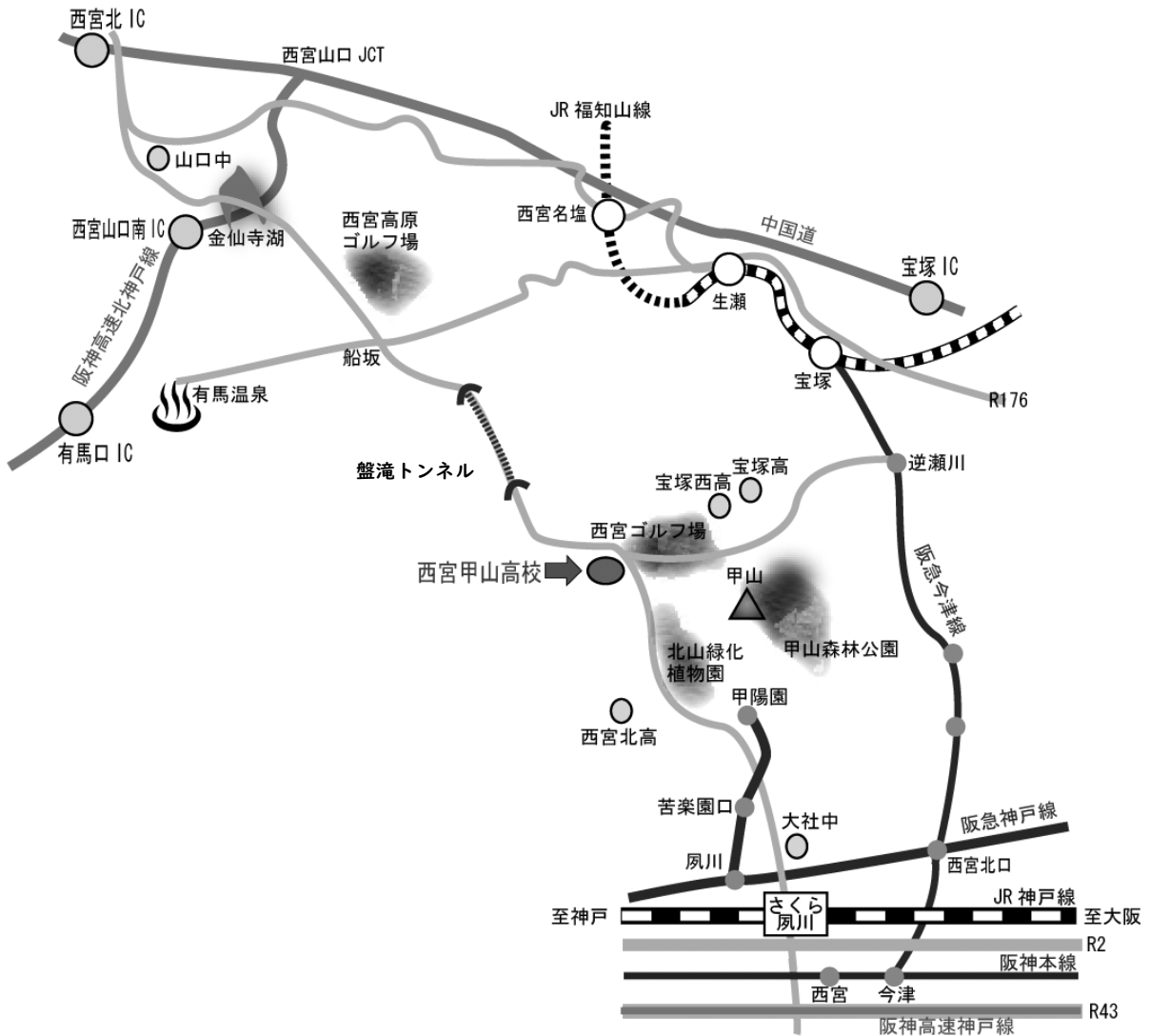
(3)主な大学、短期大学の合格状況(延べ数)

合格者数には卒業生を含みます

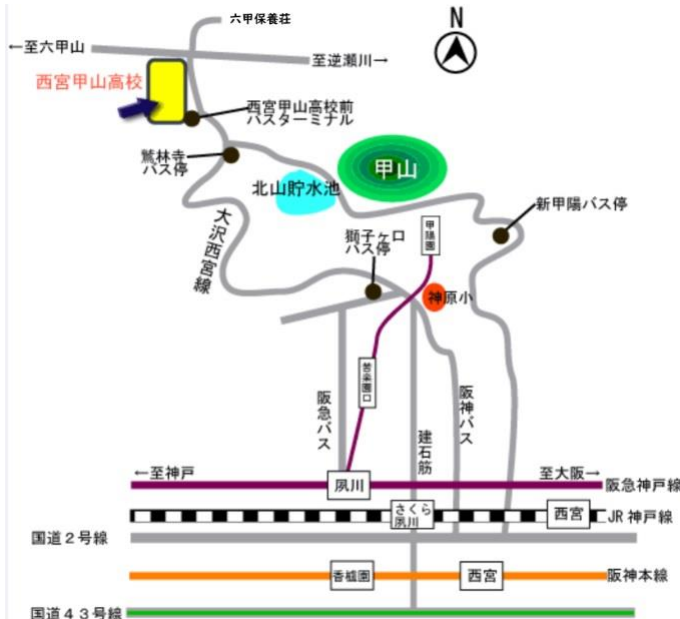
校種	入試年度	令和4	令和3	令和2	平成31
国立大学	大阪教育大学	1			
	滋賀大学			1	
	鳥取大学	1			
	山口大学		1		
私立大学	藍野大学				1
	芦屋大学	1	1	3	1
	追手門学院大学	9	10	6	7
	大阪青山大学		2	3	1
	大阪学院大学	1	2	4	5
	大阪経済大学	1	3	1	3
	大阪経済法科大学		6	5	
	大阪芸術大学		1	5	2
	大阪工業大学		1	2	
	大阪国際大学	1			
	大阪産業大学	6	20	4	4
	大阪樟蔭女子大学		1		
	大阪商業大学		1		2
	大阪女学院大学	1			
	大阪成蹊大学	3	2	1	
	大阪総合保育大学	1	1		
	大阪体育大学			1	
	大阪電気通信大学	1	1	1	
	大阪人間科学大学		4	2	2
	大手前大学	6	15	14	9
	金沢工業大学			1	
	関西外国語大学	1			
	関西国際大学	1	7	6	5
	関西大学		3	2	
	関西学院大学	5	1	2	3
	京都外国語大学		1	2	1
	京都産業大学	4	5		1
	京都精華大学		1	1	
	京都先端科学大学	2	1		
	京都ノートルダム女子大学	1			
	近畿大学	6	8	2	
	甲子園大学	3		1	1
甲南女子大学	5	7	7	7	
甲南大学	10	2	8	2	
神戸海星女子大学			2	1	
神戸学院大学	13	3	5	4	
神戸芸術工科大学		2	1	3	
神戸国際大学		1	4	3	
神戸松蔭女子学院大学	2	5	4		
神戸女学院大学	1				

校種	入試年度	令和4	令和3	令和2	平成31
私立大学	神戸女子大学	1		3	1
	神戸親和女子大学	6		3	2
	神戸常盤大学		2	1	
	嵯峨美術大学		1		
	摂南大学	13	1		
	千里金蘭大学	1			
	園田学園女子大学	2		2	1
	太成学院大学		1		1
	宝塚医療大学				2
	宝塚大学		1		1
	帝京科学大学				1
	帝塚山学院大学	1			
	同志社大学	1	2		
	長浜バイオ大学	1			
	梅花女子大学	1			
	羽衣国際大学	1			
	阪南大学	10	2		3
	兵庫大学	2			
	びわこ成蹊スポーツ大学	5			
	佛教大学				1
	桃山学院教育大学	4			
	桃山学院大学	1	5		
	大和大学		7		1
	立命館大学	3			
	龍谷大学		3	3	
	流通科学大学	8	4		6
	私立短期大学	大阪学院大学短期大学部		1	
大阪芸術大学短期大学部		1	1	2	1
大阪成蹊短期大学			2	2	1
大阪夕陽丘学園短期大学					1
大手前短期大学			2	2	3
関西外国語大学短期大学部		1		3	1
京都経済短期大学		1			
近畿大学短期大学部					1
甲子園短期大学		1			
神戸教育短期大学			6	1	8
神戸女子短期大学				1	
産業技術短期大学				1	
頌栄短期大学			2	3	
聖和短期大学		4	4	3	4
園田学園女子短期大学部		2		1	2
兵庫大学短期大学部			1		
湊川短期大学			2	2	1
武庫川女子大学短期大学部	1	1		2	

アクセスマップ



〔周辺図〕



〔所要時間〕

阪急夙川駅より
バス 約20分

JR さくら夙川駅より
バス 約25分

阪神西宮駅より
バス 約30分

さくらやまなみバス
山口センター前停留所より
約20～45分
(系統による)

兵庫県立西宮甲山高等学校校歌

作詞 安藤 直彦
作曲 和泉喜久男



1. あ け ぼ の の ひ かり の な か に は く く み て
2. み は ら し の ま す み の そ ら に さ だ ま り て
3. ゆ う ば え の よ も の か な た に も え ゆ き て



し きの あ し どり た し か な る め ざ め の ひ び を
お の の い ろ どり お お い な る ふ れ あ い と き を
と わ の い し ず え か が や け る お り な す わ さ を



か さ ー ね つ つ お の れ を き わ む な れ と あ れ
み た ー し つ つ け だ か く か お る な れ と あ れ お
は な ー ち つ つ あ し た を ひ ら く な れ と あ れ



お わ が ぼ こ う も と い の し ら べ

一、あけぼのの
光のなかに 育みて

四季の足どり 確かなる
めざめの日々を 重ねつつ
己を究む 汝とあれ

おお わが母校
基の調べ

二、見晴らしの

真澄の空に 定まりて
個々の彩り 大いなる
ふれあい時を 充たしつつ
気高く香る 汝とあれ

おお わが母校
基の調べ

三、夕映えの

四方のなかに 燃えゆきて
永遠の礎 輝ける
織り成す業を 放ちつつ
明日を拓く 汝とあれ

おお わが母校
基の調べ

令和四年度 学校要覧

令和四年六月一日 発行

編集・発行

兵庫県立西宮甲山高等学校